

# 第36回 TSUNAGU食堂 (2025年4月) 報告



開催日、場所	2025年4月20日(日) 11時～ 横浜市金沢区釜利谷東ハイツ第2集会所
内容	福岡のこども食堂とのコラボイベント。お弁当や各種食品、お菓子など無料配布
参加人数	80名
配布品	お菓子、お弁当、お米、各種食品、レベルアップ

## 写真



## 支援企業へのメッセージ

今回のTSUNAGU食堂も、おかげさまで定員を大幅に上回る80名のお子様とご家族の皆様にご参加いただき、活気あふれる賑やかな開催となりました。今回は、これまで参加者としてTSUNAGU食堂を支えてくださった方が、温かい厚意によりサポートスタッフとして加わってくださいました。さらに、地域の未来を担う高校生ボランティアスタッフ3名もフレッシュな力として加わってくださり、会場は一层若さとエネルギーに満ち溢れる空間となりました。高校生の大人こどものボランティアスタッフは、こどもたちにとって身近な憧れの存在となったようで、目を輝かせながら積極的に話せる姿が印象的でした。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございます！

さて、前回のTSUNAGU食堂では昆布をテーマにした企画を実施しましたが、今回は、地元の漁師さんが丹精込めて養殖された美しい昆布を丁寧に洗浄し、乾燥させてくださった乾燥昆布をご紹介します。参加者の皆様にプレゼントさせていただきました。前回の生昆布をお選した際、参加者の方から「以前TSUNAGU食堂でいただいた昆布の煮つけの味が忘れられないのですが、自分で作ってみたいから美味しくできなかつたので、ぜひレシピを教えてください」という、私たちにとても嬉しい、そして少し驚きの反響がありました。何でも、これまであまり昆布を好んで食べなかつたというお子さんが、TSUNAGU食堂の手作り昆布の煮つけ「美味しい、美味しいとたくさん食べてくれたそうです！そのような言葉をいただき、本当に感謝いたしました。レシピは後日公開させていただきますので、ぜひご家庭でもあの味を再現していただけたらと思います。食育と並行して、TSUNAGU食堂では毎回恒例となっている防災クイズを実施いたしました。これは、継続的に防災に関する知識に触れる機会を提供することで、参加者の皆様の防災意識を向上させ、日常生活の中で防災について考える習慣や、日頃から備えておくことの大切さを育むことを目的としています。今後も様々な形で防災に関する企画を続けていくことで、子どもたちの間に自然と防災の意識が根付いてくれることを願っています。

そして、今回はTSUNAGU食堂としておそらく初の試みとなる、こども食堂同士を繋ぐオンライン中継企画を実施いたしました。ご縁があり、2025年4月にTSUNAGUプロジェクトが福岡市に立ち上げた「はびぶら食堂」とZoomを通じて交流イベントを開催したのです。「はびぶら食堂」も、地域の子どもたちとその家族が安心して過ごせる温かい居場所を提供し、地域全体の繋がりを深めることを目指している、私たちTSUNAGUプロジェクトの大切な仲間たちが集うこども食堂です。

このオンライン中継は、地域を超えた子どもたちの繋がりを育むことを目的とし、横浜と福岡の子どもたちが、それぞれ地域の特色や文化に関するクイズを出し合う「クイズバトル」形式で行われました。今回の中継イベントでは、画面越しに横浜と福岡のこどもたちが、互いに工夫を凝らしたクイズを出題し合い、白熱した頭脳戦が繰り広げられました。

横浜からは、地元名物の「シウマイ弁当」や横浜のシンボルである「ランドマークタワー」に関するクイズが出題されました。「シウマイ弁当」は、意外にも福岡の子どもたちの間でも知られていましたが、「ランドマークタワー」はあまり馴染みがなかったようです。さらに、「シウマイ弁当は横浜で売られているものだけ紐で結ばれているって知ってる？」という、地元ならではのちょっとマニアックなクイズが出題されると、これには横浜のこどもたち自身も親御さんの中にも知らない人が多く、驚きの声が上がっていました。実は、シウマイ弁当は横浜工場で作られたものだけに、お弁当の箱に掛け紙が貼せられうえに丁寧に紐で結ばれており、他の工場で作られたものは簡便な蓋タイプになっているのだそうです！もちろん、そんなローカルな情報は福岡の子どもたちは知るはずありません。

一方、福岡からは、可愛らしい響きの方言「すいとん」との意味や、福岡銘菓「にわかせんべい」のおまけとしてユニークなお題が出題されました。「すいとん」という、何とも言いにくい響きの言葉は横浜のこどもたちの心を掴んだようで、「可愛い」という声が上がっていました。また、「にわかせんべい」のおまけとしてユニークなお題が出題されたことと、横浜のこどもたちからは羨ましい声が聞かれました(笑)。クイズバトルの結果は、なんと横浜の子どもたちが全問正解！大喜び！一方、福岡の子どもたちは残念ながら不正解もあつたため、少し悔しがっている様子が画面からも伝わってきました。もっとお互いに問題を出し合いたいという声も上がりましたが、残念ながら時間の都合により、今回はここで終了となりました。しかし、この交流は双方の子どもたちにとって、普段なかなか触れることのない他の地域の文化や言葉に触れる貴重な機会となりました。このような地域を超えた交流は、子どもたちにとって非常に貴重な体験であり、きっと楽しい思い出として心に残ったことでしょう。

TSUNAGU食堂は、今後も地域を超えたこどもたちの交流の場を広げていく予定です。次回企画として、宮島の子ども食堂「レベルアップパーク宮島」とのオンライン中継も計画しており、遠く離れた離島地域のこどもたちが繋がって、学びを深められるような機会を提供していきたいと考えています。これらの取り組みを通じて、こどもたちが楽しみながら学び、地域の温かい繋がりを感ずることができるよう、TSUNAGU食堂は今後も創意工夫を凝らした様々な企画を実施してまいります。

今回のお土産には、いつも美味しいお弁当を提供して下さるHACHINANA KITCHENさんの、こどもたちが大好きな唐揚げ、コロッケ、ミートボール、しゅうまいなどがたっぷり入った愛情たっぷりのお弁当をご用意いただきました。その他にも、ご家庭で手軽に調理できるカレー、日頃よりご支援いただいているフードバンクがながりさんからの心温まる支援物資として、ジュースやお菓子、お米、そして子どもの成長をサポートする飲料「レベルアップフッシュョナル」などを配布することができました。ご協力いただいた皆様にも心より感謝申し上げます。

今後のTSUNAGU食堂は、これまで行ってきた防災に関する知識を深めるだけでなく、より実践的な学びの機会も提供していきたいと考えています。そして、こどもたちが楽しみながら学び、多世代の方々との交流、さらには他の地域との交流を通して視野を広げることができるような企画をさらに充実させていきます。また、地域の人が繋がって、互いに助け合い、共に成長できるような、温かいコミュニティの拠点となることを目指して活動を続けてまいります。

最後になりましたが、いつもTSUNAGU食堂の活動にご理解ご支援を賜っております企業様、ご参加いただいている皆様、運営を支えて下さるスタッフ、そして温かい場所を提供して下さっている町内会館の皆様、本当にありがとうございます。次回回のTSUNAGU食堂は、5月25日(日)に開催予定です！たくさんのお子様のご参加を心よりお待ちしております！こども集まれー！